

日本初！ 『税関到着検査場内ターンテーブル広告』 の設置について

弊社は、成田国際空港第1及び第2旅客ターミナルビル税関検査場に設置しているターンテーブル(受託手荷物受取のためのベルトコンベア)施設上に、ビジット・ジャパン・キャンペーンとタイアップした広告媒体を設置致します。

ターンテーブル施設を利用した広告は日本の国際空港(国際線)では初めてとなります。

記

1 設置箇所

税関到着検査場内に弊社が設置している全てのターンテーブル施設上となります。

2 広告媒体としての特徴

ご到着のお客様が受託手荷物を受取るまで一定時間ご覧いただくインパクトのある場所であり、広告媒体として非常に高い効果が期待できます。

3 広告主(スポンサー)

ビジット・ジャパン・キャンペーン協賛団体である東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)様から、全てのターンテーブルへ同社の広告が掲出されます。新型車輛を導入する等、より快適となった「成田エクスプレス(N'EX)」等の効果的なPRが展開されます。

～ 本件広告媒体の詳細・お問い合わせ先は次頁のとおりです ～

媒体仕様

- (1)形 式: 内照式コルトンボックス
- (2)筐体サイズ: ①H 880mm × W 2,500mm
(内、広告サイズ H 880mm × W 1,500mm)
②H 610mm × W 2,500mm
(内、広告サイズ H 610mm × W 1,500mm)
- (3)面 数: 計 56 面
(内訳) 1PTB 36 面
2PTB 20 面
- (4)掲出期間: 2010 年 12 月 1 日(水)から1年間

※上記についてのイメージは別紙をご覧ください。

別紙（設置イメージ）

1PTB



2PTB

